令和5年度 福島町立福島中学校

学校評価書



CS学校運営委員会と生徒会書記局との交流会

令和5年10月23日

令和6年2月26日 福島町立福島中学校

1	令和5年度自己評価・・・・	•	•	•	•	•	1
2	令和5年度生徒アンケート・	•	•	•	•	•	3
3	令和5年度保護者アンケート	. •	•	•	•	•	5
4	保護者あて報告文書・・・・	•	•	•	•	•	6
5	令和 5 年度学校関係者評価·	•	•	•	•	•	8

令和5年度 学校評価 福島町立福島中学校(教職員・学校運営協議委員用)

※【評価規準】「4」は、100%目標達成 「3」は、70%おおむね達成 「2」は、40%もう少し 「1」は、40%未満できていない

c	o.	,	ာ	-	_		
彩目 床住	4 年 中 中 中	十汉伯夷 连凸	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	ל ת ת גי	岑 哈田 抽	í, I	H H
「主体的・対話的で深い学び」の 実現に向けた授業改善が日常 的になされている。	各教科・道徳・特別活動・総合的 な学習の時間の調和がとれてお り、年間指導計画に従って適切 に実施している。	実効性のある働き方改革推進 のために、全教職員ができる範 囲での業務改善に取り組んでい る。	経営組織における分掌等の職務内容が明確であり、業務が円滑に推進している。	自他を大切にして、心豊かに未来を拓く生徒に変容している。	教育目標・重点教育目標達成の ため、教育活動の中で具現化を 図って取り組んできた。	e).m	組工
0	0	0 1	0 ,	0	0 0		
9	9	1 10	4 5	0 10	9	2 3	삒
ω	8	2	4	3	4	4	<u></u>
3.25	3.08	3.08	3.00	3.23	3.31	平均	百
〇校内研修の1人一授業がよかったと思う。指導案作成に時間をかけるよりも、授業改善に重点がおけたのは良かった。 りも、授業改善に重点がおけたのは良かった。 〇担当者による改善案の施しが、授業の中でのICT活用による生徒間交流の深い学びに繋げている。	△特活・総合の年計の見直しが必要である。 △定期テストの回数・実施時期を見直す必要あり。 △定期テストの廃止又は見直しが必要である。 △特活の年計は見直しが必要かも。	△「学力向上」「授業改善」を中心に、それ以外で厳選できるものは思い切って削減する強い思いで業務改善を行う必要がある。 公一番の負担は「定期テスト作り」と感じる。何か良い方策があれば。	 △本来分草内で取り組むべき業務について、他分草の教員がかなりの期間対応する場面があった。引継ぎと責任を明確にした業務推進を。 △引継ぎ等、しっかりを行うべきだった。期日は守りたい。 △前年度内に可能な範囲で分掌業務の引継ぎを行うために、会議日の設定をする。(新体制の確認、引継ぎ)担当していた先生が転勤してしまうと確認する手段がなくなってしまう。 	△周りを大切にする生徒への変容が課題。 ○学習に取り組む過程で、地域の未来を具体的に考えていくことができて いた。自他の未来を切り拓く力が育成されてきていると思われる。	〇郷土への愛着について、各学年で総合等で取り組めていた。	多光/)/ 导商 桑山乡之关/口/	(人) 新华(李华(1915年),一年(1915年),1915年(1915年),191
	・特活、総合、テストの回数について現在学権で見直し中。 ・テストの回数が減った場合、保護者へどう学力の状況を伝えるのかを踏まえ、単元テストを実施して記録していくなどが必要と	・学校行事等、時間の中で取り 組める内容を厳選する。 ・聖域なく思い切った業務内容 の改善や整理が必要。	・具体的な引継ぎの方法、時間の確保 ・修了式の午後に時間を確保 ・修了式の午後に時間を確保 ・済。学年及び分掌の引継ぎはここで。(具体的な引継ぎの内容、 方法については各分掌で。)	・道徳教育の充実		中国対応なつついろも光	が用来日々コ アラ米段
	学習推進 部 準備委員	各分掌	校内運営 委員長	学習推進) 	华

	c	ຫ		ОI	4
学校間·地域·関 係機関との連携		自他を大切にして、心豊かに未来を拓く生徒		校内研究	学年•学級経営
「社会に開かれた教育課程」実現に向けて、保護者や学校運営協議会、地域、小中高との連携を深めている。	健康安全に対しての意識を高め、その維持・管理のための正しい生活習慣の育成に努めている。	いじめの未然防止・早期発見・ 早期解決の取組が適切に行わ れている。	重点教育目標達成に向け、生徒理解と「個別最適学び」「協働的な学び」の一体的な充実に向けての指導支援が積極的に行われている。	研究主題や年間計画は、学習指導要領の趣旨を踏まえた教育活動にふさわしく、全員が参加できる体制で研究を適切に進めている。	生徒の実態に即し、日々の教育実践に役立つように具体的な計画が作成され、意欲的に推進している。
0 0	0	0	0	0	0
0 9	0 7	3	0 9	0 6	1 10
4	6	9	4	7	0 2
3.31	3.46	3.62	3.31	3.54	3.08
〇今年度は福島アカデミーの立ち上げのため、地域や小中高連携を、できるだけ教頭が一人でできるようにしてきた。来年度は学校全体で取り組む。		及ここに書く内容ではないが…生徒会の活動の見直しが必要では? 生徒会の活動の内容について ○2回のいじめ撲滅集会を実施することができた。 は、生徒指導部で検討をお願い ○日常の生徒の観察や丁寧な声掛け、教職員間の情報共有をこまめに行 します。 えた。 えた。 ○早期解決のために、教職員で協力して行った。		〇研究から研修への意向はスムーズに進んだので、「授業改善」に主眼を 置いた、年間を見とおした校内研修を推進していべ必要がある。 〇全員が授業公開を行って研究を進めていた。	△学級担任が一人で抱えるのではなく、学年団として組織で課題解決に 向かう体制の構築が必要。そのための、全員担任制の導入を。 △準備の大切さを再確認した。
		生徒会の活動の内容については、生徒指導部で検討をお願い は、生徒指導部で検討をお願い します。		授業公開については、公開日の設定など全体で協力して進めていく。年度公開担当者のためになるように早め早めの公開を。	・全員担任制にかかわる方針を出していただく。 出していただく。 ・学年経営については、学年団全体で計画段階から協力して進め、反省を含めて次年度に繋げていく。
		生徒指導 部		職員全員	準備委員 分 新学年団

学校評価(生徒)

1 号	質問項目 各教科の授業では、目標(ねらい)が示されている。
2	各教科の授業では、振り返りやまとめの時間がある。
3	各教科の授業では、自分の意見や考えを他の人に説明したり、発表したりする場があ
4	各教科の授業では、授業の中で認められる場面があり、自信をもって取り組んでいる。(できるようになってきた)
5	あなたは、学校が楽しいと感じている。
9	あなたは、他の人に思いやりをもって接している。
7	あなたは、自分から進んで挨拶をしたり、言葉遣い・時間などの社会的マナーを守っ
8	あなたは、自分で考え、自主的に行動している。
9	あなたの学級では、いじめがなく、みんな他の人に思いやりを持って接している。
10	学校は、感染症対策をして安心・安全な環境になっている。

意見

1年

1 (1) 2時間目に体育がある時はジャージ整校にしてほしい(同意見他3) →生徒指導部

・ 体育の時は、ジャージ整校にしてほしい。(同意見他3) →生徒指導部

・ かみょんやシュシュをCKにしてほしい→生徒指導部

・ かみょんやシュシュをCKにしてほしい→生徒指導部

・ かみょんをシュシュをCKにしてほしい→生徒指導部

・ がみょんをシュシュをCKにしてほしい→生徒指導部

・ がみょんをシュシュをCKにしてほしい→生徒指導部

・ がみらしたくない→総務・9 学習推進 9

・ 制服じゃなく私服がいい→生徒指導部2井上先生 9

・ 少し給食の量をみやしてはしい→ (スの時刻が17:50出発なので、各部活金裕を持って終了します。

・ 「体育の時はジャージ整校」の「体育が終わった後はジャージ」にしてほしいです。汗をかいて、きがえるのがおそくなり授業がおくれてしまう。→生徒指導部

・ 「体育の時はジャージ整校」の「体育が終わった後はジャージ」にしてほしいです。汗をかいて、きがえるのがおそくなり授業がおくれてしまう。→生徒指導部

2年 ・セキをしているのにマスクをしていない人がいるからかぜぎみならマスクをしてほしい。→保健だよりで呼びかけてもらう? ・先生方から生徒への情報伝達をしっかりしてほしい。→?? ・エレベーターがあればいいのに(体が不自由な生徒、けが人、吹奏楽部が楽器運搬で使えるから)→総務部

・行事などのじゅんび時間を増やすべき→学習推進 ・給食じゅんびは必ずマヌクをつけてほしい。→生徒指導部?井上先生?学年では指導済み

3年 ・校そくいつでもかくにんできるようにできたらいいなって思います。→生徒指導部 ・あいさつする人とまったくしない人との差がすごいので指導した方がみんな気持ちよく過せると思います。→生徒指導部

		スクールバス(17:50出発)に合わせて、各部活も余裕をもっ て終了します。	・部活をもうすこしはやくおわってほしい
要望については栄養教 論に伝えていますが、 給食は1食あたりの栄養やカロリーが適切な量になるよう作られていますから、食べ過ぎにも要注意です。毎食、教室に届いた量の範囲で	生徒指導部(給食担当)	給食は1食あたりの栄養やカロリーが適切な量になるよう作られていますから、食べ過ぎにも要注意です。毎食、教室に届いた量の範囲で給食を楽しんでほしいと思います。	・少し給食の量をふやしてほしい。
	準備委員会	各教科を効果的に学習できる場所として教科教室が設定・整備されています。余裕をもって移動できるように授業時間等配慮をしていきます。	・教室移動をしたくない
	生徒指導部	「髪をまとめることで体育等での危険を防止したり、衛生的な学校生活を実現するためのもの」としては、髪ゴムで十分と考えます。(おしゃれはプライベートで楽しみましょう。)	・かみゴムをシュシュをOKIこしてほしい
			・制服じゃなく私服がいい
	生徒指導部	し、猛暑日等の熱中症対策でジャージ登校にすることも考えられますので、その時は連絡します。	・「体育の時はジャージ登校 Jor「体育が終わった後はジャージ」し、猛暑日等の熱中症対策でジャー:にしてほしいです。汗をかいて、きがえるのがおそくなり授業が「られますので、その時は連絡します。おくれてしまう。
		ジはあくまで「運動時の衣服」扱いです)。体育のある日は前後で全数をもつて移動数室ができるように配信します。ただ	・体育の時は、ジャージ登校にしてほしい。(同意見他3)
K 259), C	一般に制服は「学生の公的な服装」という意味をもつため、 「一般に制服は「学生の公的な服装」という意味をもつため、 福島中学校でも学校生活の基本の服装としています(ジャー	1- ・1、2時間目に体育がある時はジャージ登校にしてほしい(同 意見他1)
送り先より回答	米り朱	学於評価委員会 同答室	1在

2年	学校評価委員会 回答案	送り先	送り先より回答
・セキをしているのにマスクをしていない人がいるからかぜぎみ 各自で体調管理に気をつけて、必要であればマスクをして ならマスクをしてほしい。	各自で体調管理に気をつけて、必要であればマスクをしてく るようにしましょう。	生徒指導部(保健室)	
·先生方から生徒への情報伝達をしっかりしてほしい。→?? ※回答しない	※回答しない		
・エレベーターがあればいいのに(体が不自由な生徒、けが人、 エレベーターがあると便利ですよね。しかし、エレベーターの		U 本 文字 √///	
欠奏楽部が楽器運搬で使えるから)		がふわらい	
- 今の状態で満足です。	 ※回答しない		
	準備時間が増えればもっと沢山の事ができます。しかし、行		
· 行事などのじゅんび時間を増やすべき	•	学習推進	
給食じゅんびは必ずマスクをつけてほしい。	衛生的にもマスクはつけた方がいいと思いますので、クラスで声をかけていきましょう。	生徒指導部(給食担 当)	マスクは必ず着用する こととします。
3年	学校評価委員会 回答案	送り先	送り先より回答
・校そくいつでもかくにんできるようにできたらいいなって思いま ロイロノートや教室掲示など、確認しやすいようにしたいと思	ロイロノートや教室掲示など、確認しやすいようにしたいと思います	生徒指導部	4月当初にプリントを配付しているので、各自確
			ii

	一て終了します。		
2年	学校評価委員会 回答案	送り先	送り先より回答
くクをしていない人がいるからかぜぎみ	各自で体調管理に気をつけて、必要であればマスクをしてく	生徒指導部(保健室)	
ならマスクをしてほしい。	るようにしましょう。	上 经 3 年 4 年 7 年 4 年 7	
・先生方から生徒への情報伝達をしっかりしてほしい。→??	 ※回答しない		
・エレベーターがあればいいのに(体が不自由な生徒、けが人、		% ⟩ 至友 ±Π	
吹奏楽部が楽器運搬で使えるから)	設置には沢山のお金と大きな工事が必要になるので難しい	液态 4.为 日P	
・今の状態で満足です。	 ※回答しない		
	準備時間が増えればもっと沢山の事ができます。しかし、行		
・行事などのじゅんび時間を増やすべき		学習推進	
	の中でより良いものを作れるように協力して活動していくよう		
- 終合ご 6 6.7バナバボフ 3 クをつけ アヨーハ	衛生的にもマスクはつけた方がいいと思いますので、クラス	徒指導部(給食担	マスクは必ず着用する
はのからの一般が、イベンのファイスので、	で声をかけていきましょう。	当)	こととします。
3年	学校評価委員会 回答案	送り先	送り先より回答
・校そくいつでもかくにんできるようにできたらいいなって思いま ロイロノートや教室掲示など、確認しやすいようにしたし	ロイロノートや教室掲示など、確認しやすいようにしたいと思い。キャ	生徒指導部	4月当初にプリントを配付しているので、各自確
	生仕士士 告请をはけていきます 生悲が目 木を目斗アダ		いっていている。
・あいさつする人とまったくしない人との差がすごいので指導した方がみんな気持ちよく過せると思います。	が生力も指導を続けていきますし、光重が兄本を兄でて後 輩も見習っていく、そうして気持ちよい挨拶ができる学校を自 いキャー・バートル・ファー・アート	生徒指導部	
	一方にちてレスツのこちれるの様ででする。		

学校評価(保護者)

意見

このアンケートにどちらとも言えないを追加して欲しいです。少し困りました。→良いか悪いかという視点で評価していただきたいので、

令和5年度 「生徒・保護者アンケート結果」の報告

寒冷の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。 日頃より、本校教育の推進にあたりご協力・ご支援を賜 り、心より感謝申し上げます。

さて、昨年11月に生徒・保護者の皆様にお願い致しましたアンケートの集計結果が出ましたので報告させていただきます。この結 果を貴重な意見と受け止め、今後、より良い学校づくりのために参考にさせていただきます。ご協力誠にありがとうございました。

【生徒アンケート】※提出 39名/39名

	ア ン ケ ー ト 内 容		評価数((39名)			
	評価 → 4: そう思う 3: ややそう思う 2: あまりそう思わない 1: そう思わない	4	3	2	1	平均値(中 間2.5)	昨年度 平均値
1	各教科の授業では、目標(ねらい)が示されている。	22	13	4	0	3.5	3.6
2	各教科の授業では、振り返りやまとめの時間がある。	10	23	5	1	3.1	3.1
3	各教科の授業では、自分の意見や考えを他の人に説明したり、発表したりする場がある。	21	15	3	0	3.5	3.5
4	各教科の授業では、授業の中で認められる場面があり、自信をもって取り組んでいる。 (できるようになってきた)	8	25	5	1	3.0	3.3
5	あなたは、学校が楽しいと感じている。	14	14	8	3	3.0	3.3
6	あなたは、他の人に思いやりをもって接している。	16	21	2	0	3.4	3.5
7	あなたは、自分から進んで挨拶をしたり、言葉遣い・時間などの社会的マナーを守っている。	10	23	6	0	3.1	3.3
8	あなたは、自分で考え、自主的に行動している。	10	18	11	0	3.0	3.3
9	あなたの学級では、いじめがなく、みんな他の人に思いやりを持って接している。	24	14	1	0	3.6	3.6
10	学校は、感染症対策をして安心・安全な環境になっている。	21	14	3	1	3.4	3.4

【意見に対する回答】

意見	□ 答
・1、2時間目に体育がある時はジャージ登校にしてほしい。 ・体育の時は、ジャージ登校にしてほしい。 ・「体育の時はジャージ登校」or「体育が終わった後はジャージ」にしてほしいです。汗をかいて、きがえるのがおそくなり授業がおくれてしまう。 ・制服じゃなく私服がいい。	一般に制服は「学生の公的な服装」という意味をもつため、福島中学校でも学校生活の基本の服装としています(ジャージはあくまで「運動時の衣服」扱いです)。体育のある日は前後で余裕をもって移動教室ができるように配慮します。ただし、猛暑日等の熱中症対策でジャージ登校にすることも考えられますので、その時は連絡します。
・かみゴムをシュシュをOKにしてほしい。	「髪をまとめることで体育等での危険を防止したり、衛生的な学校生活を実現するためのもの」としては、髪ゴムで十分と考えます。(おしゃれはプライベートで楽しみましょう。)
・教室移動をしたくない。	各教科を効果的に学習できる場所として教科教室が設定・整備されています。余 裕をもって移動できるように授業時間等配慮をしていきます。
・少し給食の量をふやしてほしい。	要望については栄養教諭に伝えていますが、給食は1食あたりの栄養やカロリーが適切な量になるよう作られていますから、食べ過ぎにも要注意です。毎食、教室に届いた量の範囲で給食を楽しんでほしいと思います。
部活をもう少し早く終わってほしい。	スクールバス(17:50出発)に合わせて、各部活も余裕をもって終了します。
・セキをしているのにマスクをしていない人がいるからかぜ気 味ならマスクをしてほしい。	各自で体調管理に気をつけて、必要であればマスクをしてくるようにしましょう。
・エレベーターがあればいいのに(体が不自由な生徒、けが 人、吹奏楽部が楽器運搬で使えるから)	エレベーターがあると便利ですよね。しかし、エレベーターの設置には沢山のお 金と大きな工事が必要になるので難しいです。
・行事などの準備時間を増やすべき。	準備時間が増えればもっと沢山の事ができます。しかし、行事の準備に使える時間には限りがあるので、限られた時間の中でより良いものを作れるように協力して活動していくようにしましょう。
給食準備は必ずマスクをつけてほしい。	マスクは必ず着用することとします。
・校則いつでも確認できるようにできたらいいなって思いま す。	4月当初にプリントを配付しているので、各自確認・保管してください。
・あいさつする人とまったくしない人との差がすごいので指導 した方がみんな気持ちよく過せると思います。	先生方も指導を続けていきますし、先輩が見本を見せて後輩も見習っていく、そうして気持ちよい挨拶ができる学校を自分たちでつくりあげられると良いですね。

○アンケートからの考察 昨年度と比べ低下が見られた4,5,8番は、いずれも学校生活の充実に課題があることを示しています。本校としては、お子様に とって分かりやすい授業を目指し、授業改善を重ねてまいります。またお子様が日常の学校生活で達成感や成就感を感じられるよう努 め、お子様が楽しいと思える学校生活づくりを進めてまいります。

【保護者アンケート】 ※提出 37名/39名

	アンケート内容		評価数	(37名)			
	評価 → 4: そう思う 3: ややそう思う 2: あまりそう思わない 1: そう思わない	4	3	2	1	平均値(中 間2.5)	昨年度 平均値
1	学校は学力向上に取り組んでいる。	15	21	1	0	3.4	3.2
2	学校は体力づくりや健康づくりに取り組んでいる。	15	17	5	0	3.3	3.2
3	お子さんは、他の人に思いやりをもって接している。	11	25	1	0	3.3	3.3
4	お子さんは、自分から進んで挨拶、言葉遣い・時間などの社会的マナーが身に付いている。	8	23	5	1	3.0	3.1
5	お子さんは、自分で考え、自主的に行動している。	9	23	5	0	3.1	3.2
6	お子さんは、楽しく学校に通っている。	20	12	5	0	3.4	3.5
7	学校は、いじめにかかわる問題の未然防止、早期発見、早期解消に積極的に取り組んでい る。	18	15	4	0	3.4	3.0
8	学校は、家庭へ教育活動や生徒の様子を伝えている。	22	13	2	0	3.5	3.4
9	学校は、家庭や地域と連携して教育活動を推進している。	18	14	5	0	3.4	3.2
10	学校は、新型コロナウィルス感染症対策をふまえた教育活動を行い、対策を徹底して安 心・安全な教育環境づくりをしている。	18	17	2	0	3.4	3.2

【意見に対する回答】

意 見	回 答
・このアフケートにこりりこも言えないを追加し ア効しいです。小し思いました	良いか悪いかという視点で評価していただき、分析結果から傾向を導き出すために、このような回答形式となっています。今後もご協力よろしくお願い致します。

〇アンケートからの考察

昨年度と比べ<mark>4,5,6</mark>番の低下から、生徒アンケートの結果と同じ部分で課題があると捉えています。学校としては今後以下のことに取り組んでいきます。

- ・授業改善を充実させ、学力をさらに向上させていきます(ICT等を活用した授業改善)。
- いじめ撲滅集会等を重ね、いじめの未然防止、早期発見、早期対応に努めます。
- ・健康づくりのために体力向上を図っていきます。

成果としましては、7番の向上が見られ、いじめ撲滅集会や道徳の充実が評価されたものと捉えております。引き続きいじめに限らず子どもたちの様々な変化を丁寧に見取っていき、適切な指導と支援を重ねてまいります。ま た、いじめ防止に関する学校の体制をさらに固めていきたいと考えております。

大変貴重な評価、ご意見をいただきましたことに感謝いたします。これらを学校へ対する期待と受け止め、保護者・地域より信頼される学校づくりを一層めざして参ります。自ら考え、学び、行動する力をお子様が身に付けるためには、学校だけでなくご家庭のご協力が欠かせません。本校とご家庭が同一歩調でお子様の成長を見守り支えていきたいと考えておりますので、引き続き本校の教育活動推進にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。報告を兼ねましてお礼にかえさせていただきます。

【令和5年度福島町立福島中学校学校関係者評価】

担	学
草井	校教育目標 校 訓
日車の真	校訓 明朗]学校教育目標
	正義 協和 〇 主体的に早 〇 多様性を尊 〇 郷土への蝦
本国のタイツが製制目	び、知識を深めて個性や能力を伸ばす 重し、お互いに高め合う .着と誇りをもち、未来を創造する
的な取組	
検証方法・指煙	目指す学校像
成果と課題の具体説明および改善に向けた提案	○ 生徒の夢や目標を育む学校○ お互いの人間性を認め合い、支え合う学校○ 生徒の活躍や変容がみえる学校

t t					ていない	「1」は、40%未満でき 畑については無 <u>期もみま</u> ら	%おおむね達成 「2」は、40%もう少し	己評価】「4」は、100%目標達成 「3」は、70 共開係事評価】へ・評価は海市 B・評価は押かっ	137
. •	2	3		ယ	実効性のある働き方改革推進のために、全教職 員ができる範囲での業務改善に取り組んでい る。	〇学校評価(内部評価) 〇分掌反省	・校内の営繕・管理 ・校務の効率化と勤務時間の適正化 ・諸帳簿の処理と情報・私費会計の管理 ・備品の保管状況と耐用年数超過備品の廃棄	〇校内の適切な営繕管理 〇校務の効率化による勤務時間の適正化 〇替帳簿の適切な処理と個人情報管理、マニュアルに則 した私費会計の実施・点検 〇備品の保管状況の把握と耐用年数超過備品の廃棄	環境・事務
			学校は、家庭や地域と連携して教育活動 3を推進している。		点头、二十回 0	・生徒アンケー系者評価	・外部関係機関との連携 ・外部関係機関との連携 ・PTA活動の改善と学校運営協議会との連携強化 ・地域と学校が協働的に活動するための組織づくり		載
	- -		学校は、家庭へ教育活動や生徒の様子を 伝えている。	<u>ه</u>	「社会に開かれた教育課程」実現に向けて、保護来と学技演学が護令(地位)、小山寺との演権	○参観日等の保護者や近 隣小学校・高校関係者に よる評価	・学校だより・学級通信・学年懇談会等による情報発信 発信 ・参観日等の授業の公開や実施方法の工夫・改善・が出り等の授業の公開や実施方法の工夫・改善・ルカミ連権の充実・のもの	D校区内小学校・高等学校と連携し12年間を見通した ጷ育活動の実践 Ͻ学校運営協議会を中心とする、地域と連携した教育活	
		5		ω	理のための正しい生活習慣の育成に努めている。	〇行事反省 〇分掌·学年反省	点検、校内の安全点検等、危険篋	○家庭と連携した食育の充実 ⊃避難訓練・性に関する指導・薬物乱用防止教室・交通 安全教室	(体) (体) (人)
	_		学校は体力づくりや健康づくりに取り組 3んでいる。		健康安全に対しての意識を高め	 ○ 株 カナ	- 健康安全配慮に関する啓発活動の取組の充実 ・体力向上への取組の充実と福中オリンピックの充	○体力向上とスポーツに親しむ習慣の確立 ○安全教育の計画的な実施	
		4	お子さんは、目分から進んで挨拶、言葉造い・時間などの社会的マナーが身に付 3いている。	ယ	字歌経宮は、生徒の実態に即し、日々の教育実践に役立つように具体的な計画が作成され、意欲的に推進している。		携帯・スマホ・ゲーム機器の利用への組織的1、啓発 いじめの未然防止に向けた課題未然防止教育	り、出るいで数でとおした共感的理解を構築し、職員と 〇ふれあい活動をとおした共感的理解を構築し、職員と 生徒、生徒間の相互信頼の育成 〇不登校やいじめ対策等への校内組織化を図った指導・ 支援体制の充実	値)
	\dashv	\dashv					##	₱・生促去冶剔 D自己実現を支援する進路指導・キャリア教育の系統 h・計画的宝鴙	<i>/ ></i>
		<u> </u>	学校は、いじめにかかわる問題の未然防止、早期発見、早期解消に積極的に取りる 3 44.でいる	د	発見・早期解決の取組が適切に行われている。	〇いじめアンケート 〇数育相談 〇学校証価(内部証価)	のいて)連判、いれのい活動の元夫道徳科の授業を中心とした豊かな心を育む取。・改善	を保障する行	かな。
_			お子さんは、他の人に思いやりをもって $_{8}$ 接している。		· 不		・組織的・機動的な教育相談及び生徒指導体制の確立)道徳教育推進教師を中心に、多様な見方や考え方を引き出すための道徳科の全教職員での実践 ○様かなしたのな恋やボランティア注動など、心を目つ	OIF O
	2	ၓ		သ	研究主題や年間計画は、学習指導要領の趣旨を 踏まえた教育活動にふさわしく、全員が参加で きる体制で研究を適切に進めている。		学力同上に同い	I ⊞	
		<u>.</u>	学校は学力向上に取り組んでいる。 3	ယ	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善が日常的になされている。	〇諸調査の分析 〇学校評価 (内部評価) 〇分掌反省	・ 弦楽 20日 1、00以間での10年 ・ 学習規律の確立へ向けた組織的な取組 ・ 特別支援教育への理解と研修および個別への対応 ・ 家庭学習習慣定着と補充学習等への取組)主体的・対話的で深い字()の視点に乗りいた技業改善や授業力の向上 や授業力の向上)特別支援教育の視点を生かした個に応じた指導の充実)努力や成果を認め励ます指導と確かな評価・評定の推	な学力 (C) P
		<u> </u>		ယ	各教科·道徳·特別活動・総合的な学習の時間の 調和がとれており、年間指導計画に従って適切 に実施している。	〇生徒による授業評価	は非七のTS 色思名 アボモロな		
				ယ	重点教育目標達成に向け、生徒理解と「個別最適学び」「協働的な学び」の一体的な充実に向けての指導支援が積極的に行われている。			Aの子目の物のエス)教科横断的な指導計画の整理と工夫・改善	- O
				ယ	分掌等の職務内容が明確であり、業務が円滑且 つ組織的に推進されている。	徒·保護者) 〇全体研修会 〇分掌反省	・ 領断的学名 2 谷の発生・総合的な学習の時間の改善と取組・ 地域人材・素材の活用と開発	〇地域人材や地域素材の積極的な活用 〇関係機関・施設・各種学校等との積極的交流による幅 たい学翌の惺のエキ	課程
			お子さんは、自分で考え、自主的に行動している。 3	ယ	自他を大切にして、心豊かに未来を拓く生徒に 変容している。	〇学校評価(内部評価) 〇行事反省(教職員・生	学習指導要別人パンパスに関いスパンパン	Ξかした教育活動の推進 、た学習のエ夫	
			お子さんは、楽しく学校に通っている $ig 3$		教育目標・重点教育目標達成のため、教育活動の中 で具現化を図って取り組んでいる。			D学習指導要領に沿った適切な教育課程の実施と授業時	
C	B	∄ A	【保護者評価】 評価	評価	(自己評価)	Check	Do	Plan	Ш
者評	学校関係者評価	排	が改善に向けた提案	温およ? Action	成果と課題の具体説明および改善に向けた提案 Artion	検証方法・指標	目標達成のための具体的な取組	指導の重点	原回
		-							